



# 佐高

スーパー グローバル ハイスクール

# SGH通信 2018

No. 7 (平成30年5月17日発行)

## Welcome to Sano Junior High School! From Lancaster



**2018年5月9日(水)**、佐野市の姉妹都市であるランカスター市（アメリカ合衆国、ペンシルベニア州）の**中学生3名と引率教員1名**が来校しました。彼らは前日附属中生や佐野市内に住む中学生の家に一泊し、雨の中バスで登校。中学1年生から3年生のクラスに入り、1時限目から5時限目まで数学、理科、CTP、国語や英語などさまざまな授業に参加しました。日本語での授業の中でも、英語で自己紹介する場面があったり、真剣に数学の問題を解いたりする様子も見られました。



6時限目からは、選択教室4において、**SGHクラブ**の中学生たち21名と交流会を行いました。交流会はすべて英語で進められ、前半は生徒たちによる歓迎の挨拶やパワーポイントを使っての学校紹介、佐野市に関するクイズ、後半は英語版「**フルーツバスケット**」のゲームで盛り上がりました。「髪の長い女の子」や「昨夜魚を食べた人」など、知っている英語を駆使して表現し、ランカスター市の生徒3名とも、満足した表情で本校を後にしました。附属中生たちにとっても、これまでの英語学習の成果を発揮することができ、充実したひとときになったようです。

<交流会に参加したSGHクラブの中学生の感想より>

初めから終わりまで 英語で司会



中3-1 大畠 萌花さん

今回のランカスター市の生徒たちとの交流会では、準備時間が少なく、本番はとても緊張して何度か間違えてしまったのですが、全員が楽しく参加できたのでよかったです。またこのような機会があったら、もっと練習して上手に話せるようにしたいです。

歓迎のスピーチ



中3-2 長竹 真輝くん

英語のスピーチを暗記し、気持ちをこめて話す練習が大変でした。英語圏の人たちを前にして緊張しましたが、無事にスピーチができて良かったです。これからも英語の勉強を頑張って、堂々と会話ができるようになりたいです。

学校紹介 本校の特色を伝えました。



中3-2 相田 紘夏さん

私はランカスターの生徒と先生に、本校の説明をしました。英語で説明したので緊張しましたが、本番は予想以上にうまくいき、自分にとって素晴らしい経験になりました。これからも英語でのコミュニケーション力を身につけ、世界中の人々と交流していきたいと思います。

佐野市クイズ ファイナルアンサー？



中3-1 原 悠馬くん

僕は、佐野市のクイズを担当しました。クイズを通して佐野市の食べ物や観光地などを伝え交流することができました。クイズが盛り上がってとても楽しかったです。英語で説明することはとても貴重な体験になりました。

英語でフルーツバスケット



中3-3 江部 青飛くん

昨年に続き2度目の参加でしたが、さらにグレードアップしたおもてなしができたかな、と思います。思うように話せなかったり説明できなかったりしたこともありましたが、これからも外国語はもちろん、コミュニケーションの力も身につけていきたいです。

おわりに

短い時間の中、心をこめてランカスター市の生徒をおもてなししようと、それぞれが精一杯準備をして臨みました。附属中学生の気持ちは Yaritza, Zoe, Lucas、引率された Ms. Ortega にしっかりと届いたようです。あっという間の交流会でしたが、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

